

**岩田きぬ** 社会事業家。貧窮苦難のなか、生涯独力で、弱者救済の慈善事業を行った。

いわたきぬ

版籍奉還・1869 = 大阪府池田町(池田市)に生れる。松浦勘兵衛・ウタの娘。

**明治6年政変** 1873 = 4歳 :

大久保暗殺・1878 = **9歳** :

**明治14年政変** 1881 = 12歳 :

国民之友始・1887 = **18歳** :

**帝国憲法発布** 1889 = 20歳 :

帝国議会始・1890 = 21歳 : 岐阜県出身で貿易商社を営む岩田民次郎と結婚。夫は大阪での商売に満足せず、

足尾鉞毒始・1891 = 22歳 : 札幌で商店を開いたが、

大本教・1892 = 23歳 : 大火に遭って全財産を焼失し、さらに奥地へ向った。\_極貧と極寒の中で2年近く過し、"貧しい人々"身寄りのない人々への関心を募らせ、

郡司千島探検 1893 = 24歳 : 帰阪しうどん屋となる。

**日清戦争始**・1894 = 25歳 :

松隈内閣・1896 = **27歳** :

\_努力が実り、繁盛して生活にゆとりができると、諸所の慈善事業へ寄付をし慈善の講演会にも出席。

教科書疑獄・1902 = 33歳 : \*大阪天王寺東立寺を借り大阪養老院を設立したが、経営は困難をきわめ場所を移転して再起をはかり、

**日露戦争終**・1905 = **36歳** :

アソビ 創刊・1908 = 39歳 : \_東成郡天王寺村に院舎を建築し、大阪養老院の本拠地とする。

**明治天皇没**・1912 = 43歳 :

大正政変・1913 = 44歳 : \_旧秋野坊の太子殿を買入れ、修理して移転、大阪聖徳館と名づけ精神修養の場とした。

**第一次大戦始** 1914 = **45歳** :

**原敬首相暗殺** 1921 = 52歳 :

**関東大震災**・1923 = **54歳** : \_院舎を改築したが、

金融恐慌・1927 = 58歳 : \*放火により全焼、最大のピンチを迎えた。府の解散勧告にもかかわらず夫婦は復興を決意、

**満州事変**・1931 = 62歳 :

五一五事件・1932 = **63歳** :

国際連盟脱退 1933 = 64歳 : \*完全な形で再建され、貧困救済法が成立して次第に経営も安定する。

きぬの肩書ははじめ「主婦」大正中期以後「院母」となった。きぬの晩年を知る人は「当時お世話になっていた老人は200人もいたと思います。その食事の世話はきぬさんが1人でしていました。朝4時に起きて朝食の準備をされるのです。つくろい物もして下さいました。寮母などいないのです」と語っている。

**日中戦争始**・1937 = 68歳 :

**日米開戦**・1941 = **72歳** :

**敗戦**・1945 = 76歳 :

新憲法施行・1947 = 78歳 : \*息子夫婦に院を託し、没した。